

## 報道資料

令和2年3月11日(水)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:根津・井久保

電話:0742-27-8612(ダイヤルイン)

内線:3130, 3133

総務部知事公室 防災統括室 担当:中西・北畑

電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)

内線 2270, 2302

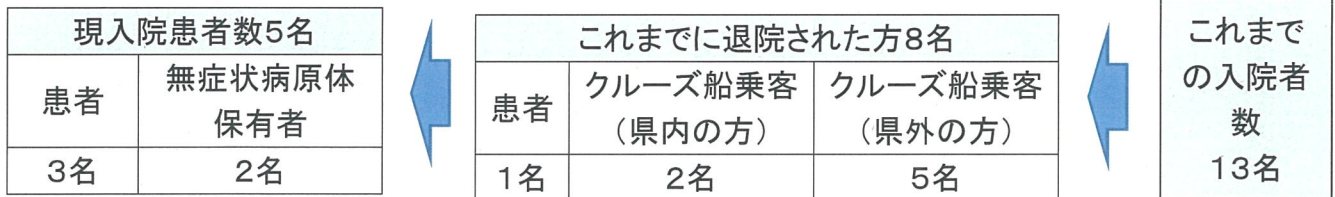
奈良市健康医療部保健所 保健予防課 担当:奥村・永松

電話:0742-93-8397(ダイヤルイン)

### 新型コロナウイルス感染症患者の発生について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の患者(県内患者4例目・感染者8例目)が発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実に行ってまいります。

#### 1) 現入院患者数について



2) 患者概要等 : 詳細については、奈良市報道資料のとおりです。

#### 3) 郡山保健所管内30代男性(県内3例目患者・5例目感染者)の濃厚接触者の状況

	人数	症状等
家族	2人	1名は検査陽性(県内6例目感染者)にて入院中。 1名は検査陰性(3月9日)で症状なし(健康観察中)。
勤務先等	県内 14人	1名は症状あり、受診調整中。 残りの13名は症状なし(健康観察中)。
	県外2人	大阪府が調査中。

4) 郡山保健所管内10歳未満女性の濃厚接触者 : 現在調査中です。

#### 5) 郡山保健所管内40代女性(県内7例目感染者)の濃厚接触者の状況

	人数	症状等
家族	4人	同居家族1名は症状なし(健康観察中)。 別居家族3名は本日検査し陰性。(大阪府が調査)。
勤務先等	4人	症状なし(健康観察中)。

6)大阪府の患者(50代男性:大阪府42例目)の濃厚接触者の状況

	人数	症状等
勤務先	4人	1名は症状あり、本日検査し陰性(健康観察中)。 3名は症状なし(大阪府が調査中)。

7)県の対応

- 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。
- 新型コロナウイルス感染症を疑う要件に該当される方への対応として、「帰国者・接触者相談センター」を設置しています。

## ■帰国者・接触者相談センター

次のような方は、こちらに電話相談してください。

- 流行地(※)とのつながりがある方
- 職場や旅行先等の状況で、新型コロナウイルス感染の不安がある方
- 風邪の症状が4日以上続いている、強いだるさや息苦しさがある方で、まだ医療機関を受診されていない方 など

※ 流行地

- 中華人民共和国湖北省・浙江省
- 大韓民国大邱広域市・慶尚北道清道郡・慶山市・安東市・永川市・漆谷郡・義城郡・星州郡・軍威郡
- イラン・イスラム共和国ギーラーン州・コム州・テヘラン州・アルボルズ州・イスファハン州・ガズヴィーン州・ゴレスタン州・セムナーン州・マーザンダラン州・マルキャズィ州及びロレスタン州
- イタリア共和国ヴェネト州・エミリア＝ロマーニャ州・ピエモンテ州・マルケ州及びロンバルディア州
- サンマリノ共和国

相談窓口	電話番号	FAX 番号	対応時間
奈良県庁	0742-27-1132	0742-22-5510	平日 8:30~21:00 土・日・祝 10:00~16:00

新型コロナウイルス感染症を疑う要件」に該当される方(※2)は、夜間でも保健所での電話対応が可能です。

※2 「新型コロナウイルス感染症を疑う要件」とは次のア～エのいずれかです。(現時点での定義であり、今後変更する可能性があります。)

	症状	接触歴など
ア	発熱(37.5℃以上)または呼吸器症状	発症前14日以内に新型コロナウイルス感染症患者と濃厚接触した
イ	発熱(37.5℃以上)かつ呼吸器症状(肺炎を疑わせる)	発症前14日以内に流行地の渡航歴がある

ウ	発熱(37.5℃以上)かつ呼吸器症状(肺炎を疑わせる)	発症前 14 日以内に流行地の滞在歴のあるものと濃厚接触をした
エ	渡航歴に関わらず、37.5℃以上の発熱かつ入院を要する原因不明の肺炎	

## 県民の皆様へ

- 県民の皆様におかれましては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。
- 咳や発熱など体調がすぐれないときは、症状を悪化させないために、また人にうつさないために、無理せず休むようにしましょう。
- 次のような方は、「帰国者・接触者相談センター」に電話相談してください。
  - ・流行地(中華人民共和国湖北省・浙江省、大韓民国大邱広域市・慶尚北道清道郡・慶山市・安東市・永川市・漆谷郡・義城郡・星州郡・軍威郡、イラン・イスラム共和国ギーラーン州・コム州・テヘラン州・アルボルズ州・イスファハン州・ガズヴィーン州・ゴレスタン州・セムナーン州・マーザンダラン州・マルキヤズィ州及びロレスタン州、イタリア共和国ヴェネト州・エミリア＝ロマーニャ州・ピエモンテ州・マルケ州及びロンバルディア州、サンマリノ共和国)とのつながりがある方
  - ・職場や旅行先等の状況で、新型コロナウイルス感染の不安がある方
  - ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている、強いだるさや息苦しさがある方で、まだ医療機関を受診していない方(高齢の方や基礎疾患のある方、妊婦の方は、前記が2日程度続く場合)
- 発熱等の風邪症状がある方は、まずはかかりつけ医やお近くの医療機関に電話相談してください。受診にあたっては、医療機関の指示に従い、マスクを着用するなどして受診してください。また、受診の際は、流行地に滞在歴があることまたは流行地に滞在歴がある方と接触したことを事前に申し出てください。

### 【新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために】

- ・換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。
- ・風通しの悪い空間や人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、イベントを開催する方々は、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合には、風通しの悪い空間をなるべく作らない、会場の入り口にアルコール消毒液を設置するなど、イベントの実施方法を工夫してください。

## その他

今後とも、迅速で正確な情報提供に情報提供につとめますが、感染症法第 16 条第 2 項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。

令和2年3月11日（水）

奈良市健康医療部保健所

保健予防課 奥村 永松

電話：0742-93-8397

## 新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

本日、市内において2例目の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。無症状病原体保有者2例を含めると、4例目の感染者です。患者は、大阪市内のライブハウスの滞在者（市外居住者）の濃厚接触者で、県保健研究センターで検査した結果、新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。

### 1. 患者の概要について

1) 患者：40歳代・女性・奈良市居住

2) 勤務地・職業：大阪市内・販売業

3) 症状・経緯等

2月25日 大阪市内において、ライブハウス滞在者（2月19日ソープ・オペラ・クラシックス・ウメダ）と接触（観劇、懇親会に参加）。

29日 医療機関受診 発熱（38度）あり、自宅療養

3月1日以降は自宅療養。

3月9日 医療機関受診。発熱はないものの胸部エックス線検査にて肺炎と診断され、医師から帰国者・接触者相談センターに相談あり。

3月10日 帰国者・接触者外来にて行政検査実施。

3月11日 結果陽性判明し、県内感染症指定医療機関へ入院（中等症）。

4) 症状出現（2月29日）後の行動歴

3月4日のみマスク着用の上、公共交通機関（近鉄奈良線等）を利用し、大阪市内の職場に出勤。

5) 対応

- 把握できている濃厚接触者（同居家族2人）には、現在のところ症状はありません。自宅での外出自粛を要請しております。
- その他の濃厚接触者は現在調査中です。

2. 市内1例目患者（3月6日報道の大阪市内ライブハウス滞在者）の続報

1) 患者の病状：現在入院中であり、回復している。

2) 濃厚接触者の状況

所管	人数	対応
管内	家族2人	現在、健康観察中で症状なし。 3月20日まで自宅にて外出自粛中。
管外	職場22人	管外保健所において、健康観察中。

★皆様には、引き続き、手洗いや咳エチケットの励行、人混みを避けるなどの感染対策をお願いいたします。